

神戸市立神戸工科高等学校 グランドデザイン

ものづくりを通して 人づくり

校訓

実践 ～実習等に率先して取り組み、技術の習得に励む姿勢の育成～
 継続 ～何事にも諦めず、粘り強く取り組む姿勢の育成～
 自立 ～確かな技術を身につけ、社会において独り立ちできる能力の育成～

教育目標

生涯学び続け

- 心豊かな人を育てる。
- 多様な進路と夢を実現する。
- 生涯学び続ける人を育てる。

目指す学校像

予測困難な社会変化の時代の中にあっても、修得した「ものづくり」の学びを基に、工業的な「見方・考え方」を働かせながら、直面する変化や課題に対して、柔軟に適応する力を養うだけでなく、さらに自らの個性や感性を生かしながら未来を創造し、その理想の実現に必要な、資質や能力を獲得する。そのために主体的に学び続ける人材、自らの人生や社会を一層豊かにしていくため研鑽し続けられる人材を育成する。

生徒一人一人が自らの自分自身を受け入れ、自分が価値ある存在であると感じるとともに自己有用感を持って、生き生きとした学校生活を過ごせるよう環境整備を行う。

学校で学ぶことと社会との接続を意識し、将来、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育成するためキャリア教育の充実を推進する。

工業技術科（定時制課程）

1年 普通科目+工業科目を履修

普通科目：共通科目

工業科目：共通科目 工業技術基礎・加工技術基礎・生産システム技術、1年生全員が同じ工業科目を履修します。

2～4年 普通科目+各コース専門科目を履修

普通科目：共通科目

工業科目：2年次から3つの専門コースに分かれ、各コースごとに指定の専門科目を履修します。

機械コース

「モノをつくる技術」

機械製図、設計、工作、原動機など、産業の基幹となる機械の基本を幅広く学び、設計、製図、機械加工など

「モノをつくる技術」を実習などを通じて身につけます。

電気コース

「エネルギーと情報を伝える技術」

電気の基本を幅広く学び、発電、送電、電気工事、情報など、「エネルギーと情報を伝える技術」を実習などを通じて身につけます。

第二種電気工事の資格取得にむけて、講習会もしています。

ロボティクスコース

「モノを動かす技術」

機械、電気電子、ロボット制御、情報など、機械と制御の基本を総合的に学び、

「モノを動かす技術」を実習などを通じて身につけます。

各専門コース：各指定科目を履修します

4年生全員が「課題研究（3単位）」に取り組みます

課題研究：4年生では、各専門コースの研究テーマの中から、自分で勉強したい「テーマ」を選択し、実験やモノづくりをします。また研究成果を3、4年生と教職員の前で三学期に発表します。モノづくりでは、イベント展示や大会に出場し、校外で顕著な成果をだし表彰されています。

研究テーマの例) 二足歩行ロボット製作 エコデンカー CAD/CAM 機械工作 鋳造 電気工事 バイオテクノロジー 電気自動車 マルチメディア他
 (研究テーマは年により変わります)

校章

- ▶ 両翼を広げ飛翔せんとする「自立」の翼を表現
- ▶ 広がる「継続」の道を表現
- ▶ 工業教育における調和のとれた発展をはかり3つのコースが一体となり「実践」するイメージを表現

